

ワークシート(看護概論1)

ワーク1
あなたが今思う看護とは
看護とは

[Blank yellow box for student response]

である。

事例から学ぶ看護とは

【事例】

入院中の秋月准一さん(78歳男性)は咳と痰、息苦しさがあつて眠れず、苦痛が強くて終日、閉眼状態でベッドに臥床していた。時折、付き添う妻がナースコールで吸引を依頼していた。日勤のA看護師が何度か吸引したが痰はうまくとれず、「ゼロゼロ」という呼吸音がして息苦しさは軽減しなかった。夜勤になり担当がB看護師に交代後に、妻はナースコールで再び吸引を依頼した。B看護師が聴診器で肺の音を聴き、体位変換と微振動を行ったあと吸引したら、「ズルズル」という音とともに黄色い痰が多量にとれた。Aさんはその後スヤスヤと寝始めた。妻は安心して自宅に戻ることができた。



ワーク2
教科書・参考書を調べて、「吸引」の定義を書こう

ワーク3
事例を読んで、日勤のA看護師と夜勤のB看護師の違いを書こう

ワーク4
B看護師が「護ったもの」を2つ、下の [] に書きなさい(二字熟語)

[] + []

ワーク5
語源から学ぶ看護とは(黒板を見よう)

[看護者の論理綱領(日本看護協会、2003年)]

看護するに当たり大切にしたいこと(ケアの本質)を学ぼう

【場面1】

老人ホームの実習で、A学生が高齢の認知症の女性に化粧をした。A学生が昔、その女性が舞台女優をしていたことを知り、化粧をすることを勧めたら、虚ろな目がかすかに輝いた。そこで髪を整え、化粧をし、マニキュアを塗った。それを見ていた周囲の人からほめ言葉がいくつも返ってきた。その化粧をきっかけに、女性は活き活きとした表情を取り戻した。その年の花見にも参加した。

【場面2】

その研究発表を聴講した次学年のB学生が、翌年、老人ホームの実習で担当する高齢者に化粧をしようと思って実習に出かけたが、強い拒否を受けた。学生はショックを受け、泣いて学校に戻ってきた。

ワーク6
どっちが良い看護?(よいケア) ○で囲む

< A学生 ・ B学生 >

どこが違う?

ワーク7
この事例から考えられた看護(ケア)とは何だろう?

Care(ケア):看護の本質

Nursing = 育て養う事
Care = 介護・世話(広辞苑より) ≠ 単なる世話ではない

ワーク8
「ワーク4・7」を合わせて考えよう
看護とは

[Blank yellow box for student response]

である。